

平成27年3月分 香川県の販売電力量について

需要の概要

平成27年3月分の販売電力量は、6億1千8百万kWh時、前年比 100.0%となった。

【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、前年比 99.4%となった。

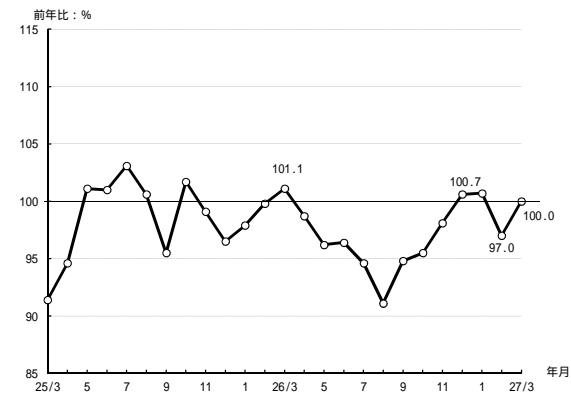
事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、前年比 99.5%となった。

産業用の「大口電力」は、化学や食料品などが前年を下回ったものの、機械や紙・パルプなどが前年を上回ったことから前年比 101.8%となった。

需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	227	99.4
	電 力	33	98.5
	計	260	99.2
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	136	99.5
	産業用電力	222	101.2
	うち大口電力	(176)	(101.8)
	計	358	100.5
販売電力量 計		618	100.0

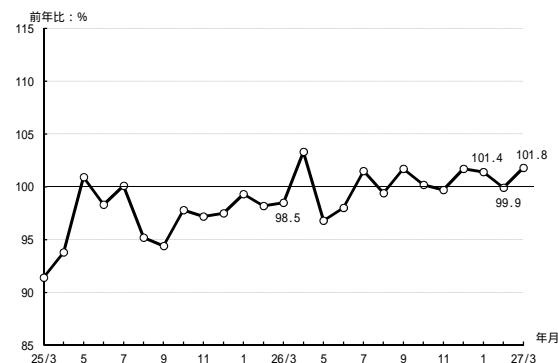
(参考1) 販売電力量の前年比の推移



大口電力の主な産業別内訳

		(百万kWh時、%)		
業種	電力量	前年比		
		27/3月	27/2月	27/1月
食料品	18 (10.3)	98.9	98.7	100.7
紙・パルプ	15 (8.6)	101.9	97.0	98.7
化学	32 (18.2)	99.6	98.7	100.8
石油・石炭	26 (15.0)	100.8	101.6	99.8
鉄鋼	8 (4.6)	101.2	105.0	106.2
機械	29 (16.2)	103.6	102.0	104.9
その他	48 (27.1)	104.0	99.3	101.0
合計	176 (100)	101.8	99.9	101.4

(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 高松市平均気温

	27/2月				27/3月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実績	4.6	7.0	8.4	6.5	6.9	10.0	11.5	9.5
平年差	0.7	0.9	2.0	0.6	1.3	0.2	0.5	0.2
前年差	0.9	2.6	0.8	0.8	0.5	0.2	1.3	0.3

平成26年度 香川県の販売電力量について

需要の概要

平成26年度の販売電力量は、70億4千2百万kWh時、前年比96.9%となった。

【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、夏季の気温が低めに推移したことによる冷房需要の減少や、節電影響などから、前年比96.0%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、電灯と同様、気温や節電による影響などから、前年比95.4%となった。

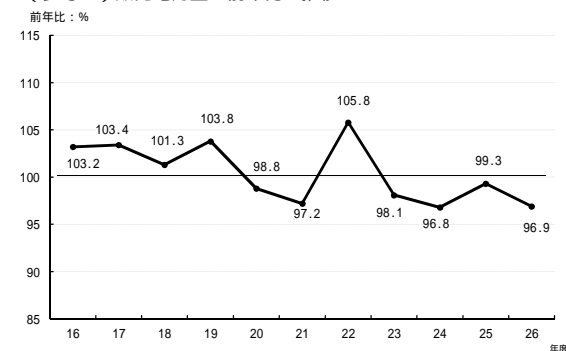
産業用の「大口電力」は、石油・石炭や紙・パルプが前年を下回ったが、鉄鋼や機械などが、前年を上回ったことから、前年比100.4%となった。

需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	2,344	96.0
	電 力	378	93.2
	計	2,722	95.6
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	1,658	95.4
	産業用電力	2,662	99.3
	うち大口電力	(2,097)	(100.4)
	計	4,320	97.8
販売電力量 計		7,042	96.9

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計

(参考1) 販売電力量の前年比の推移

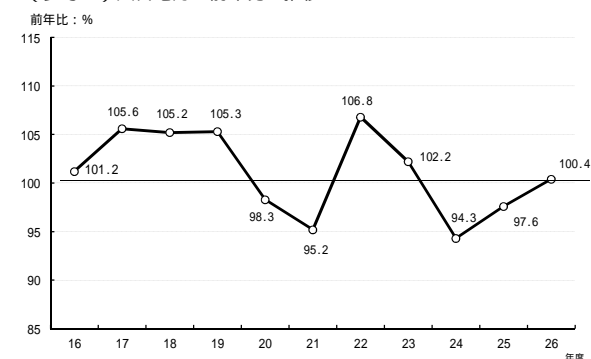


大口電力の主な産業別内訳

		(百万kWh時、%)		
電力量		前年比		
		26年度	25年度	24年度
食料品	233 (11.1)	100.5	104.6	100.7
紙・パルプ	177 (8.4)	98.6	100.1	99.6
化学	386 (18.4)	101.9	105.2	104.2
石油・石炭	312 (14.9)	91.3	84.4	97.2
鉄鋼	94 (4.5)	108.5	102.6	58.8
機械	332 (15.8)	102.4	98.6	94.4
その他	563 (26.9)	103.2	97.1	91.3
合 計	2,097 (100)	100.4	97.6	94.3

()内は、構成比

(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 高松市平均気温

	夏 季				冬 季			
	6月	7月	8月	9月	12月	1月	2月	3月
実 績	23.6	27.6	26.9	24.0	6.5	6.3	6.5	9.5
平年差	0.6	0.6	1.2	0.3	1.4	0.8	0.6	0.2
前年差	0.6	1.4	2.9	0.5	0.9	0.5	0.8	0.3